

VIP ローンカード Ponta コース (旧オリックスローンカード Ponta コース)

会員規約〔商品条項〕

第 1 条 (カードの取扱い等)

1. 当社は会員にローンカード (以下「カード」といいます。) を発行します。なお、発行されたカードの所有権は、当社に属します。
2. 会員は、善良な管理者の注意をもってカードを使用し、保管するものとします。
3. カードは、会員のみが使用できるものとし、カードを第三者に貸与もしくは譲渡、または質入れその他担保として提供することはできません。
4. 会員がカードの紛失、盗難、毀損、滅失等の理由により、再発行を希望した場合で、当社が相当と認めたとき、当社は所定の手続きの上でカードを再発行します。

第 2 条 (借入れおよび融資要領)

1. 本規約に基づく融資は、当社が別途設定する利用可能枠の範囲内で行われるものとし、かつ、当社が別途指定する金額を最低単位とします。また、融資の可否は当社が決定するものとします。なお、利用可能枠は会員の利用状況および信用状態、または法令等の基準により変動するため、会員は借入れをするにあたり、事前に利用可能枠を確認するものとします。
2. 会員は、カードまたはスマートフォンアプリケーションを使用して当社と提携している銀行等の CD または ATM により、借入れを行うことができます。
3. 会員は、当社から振込みにより借入れを行うこと (以下「振込融資」といいます。) ことができます。ただし、振込融資は、会員が予め当社に届け出た会員個人名義の銀行口座に当社名義で振り込む方法で行うものとします。

第 3 条 (融資日)

本規約に基づく融資日は、会員がカードまたはスマートフォンアプリケーションを使用して CD または ATM により借入れを行った場合にはその日とし、振込融資による場合には会員の銀行口座への入金日にかかわらず当社が振込送金を行った日とします。

第 4 条 (借入利率)

カードの借入利率は、当社所定の利率を適用するものとし、会員に当社所定の書面で通知するものとします。

第 5 条 (返済方法)

1. 返済方法は、会員が次の各号から選択し、当社が認めた方法とします。ただし、事前に当社が返済方

法を指定したときは、会員はこれに従うものとします。

- ①会員の指定する会員個人名義の銀行口座から口座振替により返済する方法（以下「自振返済」といいます。）。ただし、自振返済が開始されるまでの間、当社が指定する銀行口座への振込返済となる場合があります。
 - ②日本マルチペイメントネットワーク推進協議会が運営するペイジーを利用したインターネットバンキングにより返済する方法（以下「インターネット返済」といいます。）
 - ③当社指定のATMを利用して返済する方法（以下「ATM返済」といいます。）。なお、ATM返済を利用する会員であっても、予め個人名義の銀行口座を当社に届け出るものとします。
2. 当社が会員に対して返済方法の変更を要請した場合、会員は直ちに変更のための必要書類の提出および手続きを行うものとします。
3. 第1項で自振返済を選択した会員は、次の各号のいずれかの方法により、口座振替の申込を行うものとします。
- ①インターネットを利用して申し込む方法。なお、自振返済口座の変更が必要となった場合や当社が要請した場合は、会員は直ちに再手続きに応じるものとします。
 - ②金融機関宛の預金口座振替依頼書（以下「口座振替依頼書」といいます。）を当社に差し入れる方法。なお、自振返済口座の変更が必要となった場合や当社が口座振替依頼書の再提出を要請した場合は、会員は直ちに新しい口座振替依頼書の提出に応じるものとします。

第6条（返済方式と毎月返済額）

1. 返済方式は、新残高スライドリボルビング返済方式（以下「新残高スライド返済」といいます。）とします。
2. 新残高スライド返済の毎月返済額は、直前の個別融資契約成立後の融資残高を当月の残高として下表の金額とします。この毎月返済額は、次の融資契約が成立するまで、残高の減少にかかわらず継続されるものとします。なお、従前の契約において下表と異なる毎月返済額が設定されている会員については、契約枠（コース）の増枠や返済方式を変更する等の契約条件に変更がない場合に限り、従前の契約に基づく返済テーブルが適用されるものとします。

〔新残高スライド返済の毎月返済額〕

当月の残高	20万円以内	20万円超 50万円以内	50万円超 150万円以内
毎月返済額	7,000円	10,000円	20,000円

当月の残高	150万円超 200万円以内	200万円超 300万円以内	300万円超 400万円以内
毎月返済額	25,000円	30,000円	40,000円

当月の残高	400万円超 500万円以内	500万円超 600万円以内	600万円超 700万円以内
毎月返済額	50,000円	60,000円	70,000円

当月の残高	700万円超 800万円以内
毎月返済額	80,000円

第7条（約定返済と繰上返済）

1. 毎月の返済（以下「約定返済」といいます。）は、当社所定の期日の中から会員が指定し当社が認めた返済日（以下「約定返済日」といいます。）に履行するものとします。
2. 約定返済日が金融機関の休業日にあたる場合は、翌営業日を約定返済日とみなします。なお、ATM返済の会員についても同様とします。
3. 約定返済は、約定返済日の7営業日前（以下「返済確定日」といいます。）に融資残高がある場合には、当該約定返済日に履行するものとします。ただし、入会から1ヶ月以内に借入れを行った場合には、口座振替手続きの都合で返済開始日が遅れる場合があります。
4. 前項にかかわらず、会員は当社に事前に連絡した上で、当社所定の範囲内で繰上返済することができます。ただし、当社指定のATMを利用して繰上返済する場合、ATMの種類や設置場所または利用日時等によっては千円単位での一部返済となる場合があります。
5. 返済確定日の翌日以降に行った繰上返済の合計額が約定返済額に達した場合、当社は約定返済日の入金があったものとみなします。
6. 繰上返済が行われた場合であっても、当社と金融機関との口座振替手続きの都合上、約定返済日に口座振替が行われる場合があります。
7. 当社が、約定返済額その他会員に請求することができる金銭債権の額を超過する金額を受領し、これを会員に返戻する場合でも、かかる超過金額に利息は付利されないものとします。

第8条（返済金の充当順位）

1. 約定返済金の充当順位は、①費用または手数料、②未収利息、③遅延損害金、④経過利息（通常利息）、⑤元金の順とします。ただし、当社が認めた場合はこの限りではありません。
2. 会員が当社に対して複数の債務を負担している場合は、会員からの充当指定がない限り、当社所定の方法、順位で充当するものとし、会員はこれを承諾するものとします。

第9条（カードの紛失、盗難等）

1. 会員がカードを紛失し、または盗難にあったときは、会員は直ちに当社に電話連絡するとともに、遅滞なく所轄の警察署に届出を行うものとします。
2. 紛失または盗難にあったカードが使用され、会員に損害が発生した場合、当社は紛失・盗難の届出を受け付けた日から60日前にさかのぼり、会員の損害を当社所定の方法により補てんします。ただし、それ以前の損害については補てんされず、会員が負担するものとします。
3. 前項にかかわらず、次の各号の一つにでも該当する場合は会員が一切の責任を負い、当社は会員に対する損害の補てんを行わないものとします。

- ①会員の故意または過失により暗証番号が漏洩し、他人にカードを使用した場合。
- ②会員の家族、親族、同居人等の会員の関係者によってカードが使用され、もしくは使用されたと明らかに推測される場合。
- ③戦争、テロ、事変、地震、津波、噴火等の著しい社会秩序の混乱の際に損害が生じた場合。
- ④会員が本規約に違反している状態で損害が生じた場合。
- ⑤当社が提出を依頼した書類等を提出しなかった場合、または当社が行う被害状況等の調査に関する指示に従わないなど、調査への協力を拒んだ場合。

第 10 条 (Ponta ポイントの付与)

1. 当社は、会員が毎月の約定返済に遅れがなく、かつ、期限の利益喪失事由に該当することなく当社への返済を履行している場合、毎月 1 回、前月 1 カ月間における借入金の平均残高に対して、当社指定の割合（以下「還元率」といいます。）を乗じて算出された Ponta ポイント（小数点以下は切捨てとします。）を、翌月の当社所定の日までに当社所定の方法で会員に付与するものとします。
2. 前項における前月 1 カ月間とは、当該 Ponta ポイント付与日の前月の 1 日から末日までとします。
3. 当月中に返済の遅れおよび期限の利益喪失事由があった場合で会員が会員資格を再度付与されたときは、その次月度から第 1 項による Ponta ポイント付与の対象となります。
4. 会員は、以下の各号に該当した場合、Ponta ポイントの付与を受けられないものとします。
 - ①当社において Ponta 会員番号の確認ができない場合
 - ②Ponta ポイントの付与日までに VIP ローンカード Ponta コースを解約した場合
 - ③支払いの延滞がある場合、または本規約に違反したことによりカードが利用できない場合
 - ④その他、正当な事由をもって当社が Ponta ポイントの付与を不相当と判断した場合
5. 届出事項（その変更届出を含む）を怠るなど、会員の責めに帰すべき事由により Ponta ポイントの付与を所定の日までに実施できなかった場合、その後に Ponta ポイントの付与が実施できるようになった場合でも、当該実施できなかった Ponta ポイントの付与はその後も行なわれないものとし、会員はこれについて何ら異議ないものとします。
6. 第 1 項で規定する還元率および Ponta ポイントの付与実施について、会員は、当社が当社の都合により、会員へ事前に予告することで、これらを変更し、または途中で終了し、もしくは全部を廃止する場合があることを予め承諾するものとし、これについて何ら異議ないものとします。